

力を説きます。
白帯からスタートし、習熟度に応じて青、紫、茶、黒と帯色が変わる柔術の昇級制度。現在青帯の伊藤さんは、11月に開催された全日本大会で準優勝に輝きました。「6年ほど前に始め

レッツ、柔術ライフ

道場で仲間と一緒に。女性や小学生の姿もあり、伊藤さんは「未経験者でも始めやすく、性別年齢関係なく生涯スポーツとして楽しめます。少しでも興味があれば一緒に柔術ライフを過ごしませんか」と呼び掛けます。

関節技や絞め技中心の格闘技、ブラジリアン柔術に没頭する伊藤伸幸さん。「柔術は技が豊富で、新しいテクニクも次々に出てきて飽きません。やはり技が決まった時の喜びに勝るものはないですね」と舌を弾ませてその魅

たときはとにかく「強くなりたいたいの一心でした。一応結果は残せたけれど、どんどん試合に出て昇帯を目指します」と話し、「1度は世界の舞台に」と冗談交しりに夢を語ります。
練習は週に2回、中学校の柔

ピープル PEOPLE! Vol.09 匝瑳の人



伊藤 伸幸さん (40歳) 八日市場八

みんな
みて!
みて!!

アートギャラリー



将来、ケーキ屋さんになった私。かわいいケーキにするため飾り付けをがんばったんだ。特に左上の青いケーキがお気に入り。

栄保育園

ゆりあ
大木 結里愛 ちゃん



作品名は「満月の夜」。魔法の国をイメージして描きました。満月にこだわり、水面に映る情景を表現するのに力を入れました。

野田小学校 6年

ゆうたろう
大木 悠太郎 さん



全体に柔らかく筆を走らせ、漢字と仮名のバランスに気を付けて書いた一枚。また、「思」の2画目の“止め”も意識しました。



吉田小学校 6年
山田 恵さん
めぐみ

さくら会

クラブ・サークル紹介
Vol.92

総合型地域スポーツクラブ「のさかスポーツクラブ」のバドミントン参加者を中心に、5年前に立ち上げました。

モットーは、“楽しく和気あいあい”。ストレス解消と健康維持を目的として、10代から70代までの幅広い世代のメンバーで毎週活動しています。普段は10~15人くらいが集まり、準備運動で体を温めた後、ダブルスを組んで試合形式の練習をしています。特に60代以上のメンバーが年齢を感じさせず、はつらつとプレーしています。

世代を超えた交流も楽しみの一つで、練習合間のおしゃべりにも花が咲きます。これからもメンバー同士、仲良く活動していきたいですね。（代表・秋元美由紀）



Profile ● プロフィール

活動日時…… 毎週日曜日、毎月第1・3火曜日
19時30分~21時30分

活動場所…… のさかアリーナ

問い合わせ…… のさかアリーナ
☎67-1263



小学生 わんぱくドッジ

椿海小チームがダブル優勝

八日市場ドームで11月23日、市子ども会育成連絡協議会主催の第13回わんぱくドッジボール大会が開かれました。

市内子ども会単位のチームが参加し、小学校低学年と高学年の2部門に分かれてのリーグ戦で、いずれも椿海小学校チームが優勝に輝きました。

◆上位の結果

▽低学年（参加10チーム） 優勝…椿海teamレッド
準優勝…椿海teamグリーン 3位…八日市場小学校
▽高学年（参加8チーム） 優勝…椿海teamイエロー
準優勝…八日市場小学校 3位…吉田小学校



低学年の部優勝の
椿海teamレッド



高学年の部優勝の
椿海teamイエロー

コンテストに出場した宇井さん（右）と林さん



第9回全国少年少女チャレンジ創造コンテストが、12月1日に東京工業大学（目黒区）で開かれ、八匠少年少女発明クラブ所属の宇井隆悟さん（平和小学校6年）と林洸希さん（豊栄小学校6年）が出場しました。

競技は1分以内に、リモコン操作による動力車をからくり機構の台車に接続させてコースを走り、その間に作品の工夫点などを説明するもの。2人は竜をモチーフとした作品『回る歯車と星』で臨みましたが、車体トラブルで惜しくも決勝進出は逃してしまいました。大会後、宇井さんは「全国大会に出られて良かったです」、林さんは「負けてしまい悔しいです」と話していました。

全国チャレンジコンテスト
出場満足も「悔しい」